

令和4年度
小規模多機能型居宅介護 芳苑（サテライト）
事業報告書

1. 理念・基本方針

(運営理念)

住み慣れた地域でゆっくりと、自分らしく生活を。

(運営方針)

- ① 安心して利用して頂けるように安全を最優先にしながら、ご利用者の声に耳を傾け、親切で丁寧な優しい介護を目指します。
- ② 地域、世代間の交流拠点となり、地域で暮らしておられる高齢者がいつでも気軽に利用できる施設作りを目指します。
- ③ ご利用者のみならず、職員や地域住民等かかわるすべての人にとって心地よい施設になれるよう、常に創意工夫を目指します。

(重点目標)

- ① 生活歴や既往歴を確認しながら、日々変化するご利用者の状態に合わせた柔軟なサービス提供につなげ、ご利用者の生活に合った支援を行うことに努めました。また、ご家族の意向の把握を行い、小規模多機能型居宅介護として、今後の生活や今後の対応等、詳しく説明することで、安心して利用して頂くことができるように努めました。
- ② 新設の施設の為、まずは在宅と施設をつなぐ中間的な役割を持つ施設ということを知って頂き、ご利用者の状態、症状等をご家族と細目な情報交換を行いながら信頼関係を作り、ご利用者の心身の状態に応じた施設の紹介、スムーズな入所につなげることができました。
- ③ 新型コロナウイルス感染予防の為、苑の中の様子を見て頂く機会はなかったのですが、送迎時や訪問時に苑での様子やレクリエーション、行事等を伝え、写真を見て頂き、安心して頂けるように努めました。
- ④ 比較的軽度のご利用者が多く、清掃や調理、洗濯など生活の一部に支援が必要であり、ニーズでもある為、在宅サービスに特化した施設を目指し、清掃や洗濯等、基本的な家事援助方法を学び、その上で、各家庭やご利用者のこだわりを把握し、職員間で情報交換し、個別での支援方法を行うように努めました。また、小規模多機能型居宅介護として重度のご利用者も利用する為、体位変換、移乗方法、車イスの使用方法、食事介助、排泄介助等の基本的な介護技術の習得を行い、介護技術の向上に努めました。毎月研修担当者が研修を実施しておりますが、研修担当者だけでなく、介護支援専門員、看護師、栄養士の様々な視点からの意見も加え、職員のスキルアップに努めておりま

す。

(2) 利用者に対するサービス

● 食事

食事をとられる座席ですが、曜日によってご利用者が異なる為、ご利用者同士の関係を考慮した座席にしております。また、食事時の一口の量、食べこぼしがないか確認を行い、使用用具の交換、皿の変更や位置を変える等を行い、安全に自力で食事を摂取できる環境を作っています。咀嚼や嚥下状態に合わせながら、食物によって刻みや一口の大きさに切り、誤嚥等がないように努めております。

● 入浴

自宅では入浴が困難であり、入浴を希望され、利用して頂いているご利用者が多い為、洗身や洗髪、入浴時間等、ひとりひとりのペースに合わせてながら、ゆっくりと入浴して頂けるように努めております。上肢等の動きの確認を行い、洗身等、不十分なところは一部介助や声掛けを行い清潔保持に努めております。1対1で入浴の為、普段とは違う、昔のお話や悩み事等傾聴しながら、ゆっくりとコミュニケーションを取り、安心して頂けるように努めております。座位の状態が入浴できる機械浴、家庭用の一般的な浴槽と2種類ある為、下肢筋力が低下した場合でも、入浴できる環境となっております。

● 排泄の介助

ご利用者ひとりひとりの排泄パターンを把握し、個人個人にあつ排泄時間に声をかけ、トイレ誘導を行っております。その際はプライバシーに配慮し、見守りや排泄の確認を行うように徹底しております。紙パンツ、パット等を使用しているご利用者もおられる為、パットの吸収具合やサイズ等、苑での排泄状態をご家族に伝え、変更して頂き、ご利用者が不快にならないように努めております。

● 送迎・訪問

公用車の使用方法、運転を行う際の交通ルールやマナーの周知を行い、時間に余裕を持って安全運転を心がけております。曜日によってご利用者がことなる為、換気や車内の消毒を都度行い、車内の環境を清潔に保っております。乗車時、下車時の事故がないよう、付き添いを行い、シートベルトの着脱の確認を徹底しております。訪問時には、ご利用者のご自宅内に入る為、不快な思いをさせないように細心の注意を払うとともに、清掃や洗濯等行う際には、ご利用者のこだわりがある為、ひとつひとつ確認、を行いながら、用具を適切に使用することを徹底しております。

● 健康管理

通いサービスのご利用者に対して、送迎時、ご自宅での様子をご家族に確認しながら、利用時の検温、午後からの検温の実施、バイタル測定の実施、入浴前のバイタル測定の実施を行い、状態の確認を行っております。不在時でも通い帳を活用しながら情報交換を行い、食事量や水分量、排泄の回数等を把握し、異常の早期発見に努めております。訪問サービスのご利用者に関しては、訪問時の検温、バイタル測定、服薬確認を行い、異常時にはご家族へ連絡し、早期受診の依頼等に努めております。ご自宅の様子を確認し、冷蔵庫や台所の確認をし、腐敗しているものはないか、不衛生な環境ではないか把握した上で、ご家族と連携し早期対応に努めていきます。

- 機能訓練

テーブルを拭く、お盆を拭く、タオルを畳む等、簡単なものにはなりますが、生活リハビリを中心に、日常生活を送る上で必要な動作の低下防止に努めております。体操や体を動かすレクリエーションを取り入れ、上肢や下肢の筋力低下予防に努め、ローカを活用した歩行訓練を行い、自宅でも安心して生活ができるよう、今の筋力を維持できるように努めております。

- 行事、クラブ活動

行事担当者が中心となり、季節行事やご利用者の意見を取り入れた行事を行い、楽しんで頂くことに重点を置き、取り組んでおります。またトランプが好きな方、輪投げやボールを使ったことが好きな方等、一人一人に応じて異なる為、個別レクの時間を作り、実施しております。行事の企画時からご利用者と意見を交換し、当日までの準備もご利用者と一緒に行うようにし、ご利用者と一緒創ることを大切にしています。

- ボランティアの受け入れ、地域行事参加状況

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、積極的にボランティアの受け入れ、地域行事への参加は行っておりません。今後は感染状況を確認しながら、感染対策を実施した上で、ボランティアの受入や地域行事への参加を積極的に行っていきます。

- 防火、防災訓練

新設の施設の為、今回初めて、防火訓練、風水害、地震の避難訓練を実施し、職員個々の役割の把握、避難経路、避難場所、消火器の場所等を確認しました。訓練自体が初めてという職員が多く、通報の仕方や避難誘導の仕方、安否の確認方法等、周知が不十分なところもあった為、今回の反省点を活かし、今後も訓練を実施していきます。

- 職員研修

年間計画に沿って担当者が講義をし、研修を毎月行っております。講義だけでなく、実技やシュミレーションを行い、実践し、理解を深めておりま

す。また技能実習生に関しては、技能実習指導員はじめ、職員から十分な理解ができているか、確認を行うようにしています。研修終了後には職員ひとりひとりが把握しているかどうか、振り返りを行い、技術向上に努めております。また家事に関して、各家庭での仕方ではなく、基本的な清掃方法、洗濯方法、使用する物品の適切な使用方法を把握し、ご利用者宅訪問時に不適切な使用方法にならないように努めております。

(3) その他の重要な取り組み

① 新型コロナウイルス感染症予防及びまん延防止対策

毎日の検温、換気、消毒、マスク着用を徹底し、感染対策に努めました。今年度はご利用者、職員ともに新型コロナウイルス感染、また濃厚接触者に該当した事例があり、その際に経験したことを活かし、健康観察の仕方等対策を行うように徹底しました。

② ハラスメント対策

ハラスメントの種類や、こういった言葉や態度がハラスメントにつながるのか、事例を出しながら学びハラスメント対策として、被害にあった場合の対応方法等の周知に努めました。

③ 地域における公益的な活動

新設の為、地域の方々や社会資源への情報を発信行いながら、まずは苑を知って頂くことに重点を置き、見える関係作りに努めました。

④ 介護職員等処遇改善加算への取り組み

・資質の向上やキャリアアップに向けた支援

基本的な知識や技術をはじめ、専門性のある研修を実施し、職員全体の資質の向上に努めました。また、資格取得情報や研修情報を伝え、資格取得、研修参加を促し、受講につなげております。

・労働環境 処遇改善

有給休暇取得を促し、相談や話がしやすい雰囲気を作り、働きがいのある職場環境作りに努めました。

・その他

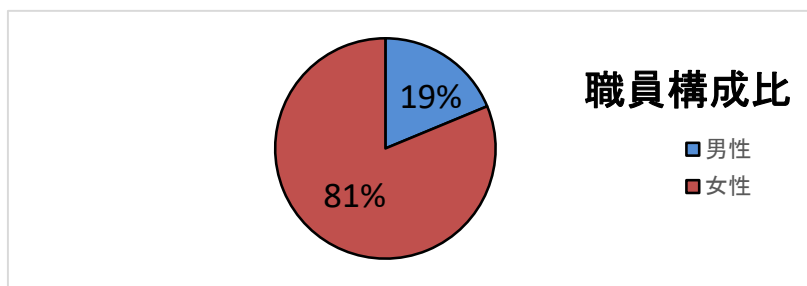
定期的に職員と面談する機会があり、悩み等相談がしやすい環境になっています。職員単身用マンションがあり、職員の家族等が新型コロナウイルス等の感染症になった場合でも、職員が避難する部屋の確保があり、安心して働くことができる環境になっています。また、体調不良等の事情で出勤が難しい場合でも勤務変更等、他職員と協力し合える環境になっています。

1. 事業所

① 概要

事業所名	サテライト型小規模多機能型居宅介護 芳苑		
事業所種別	(介護予防)小規模多機能型居宅介護事業所		
事業所住所	愛媛県西条市三芳1254番地1		
管理者職名	管理者 川村 拓也		
職員数	男性	女性	総数
	1名	11名	12名

(令和5年3月31日現在)



②職員紹介

サテライト型小規模多機能型居宅介護 芳苑は今年度、新たに新設された施設です。

管理者1名、計画作成担当者1名、看護師1名、介護員10名(介護福祉士2名)が所属しています。

技能実習生は2名所属しており、日々介護の技術、知識、日本語の勉強に励んでいます。

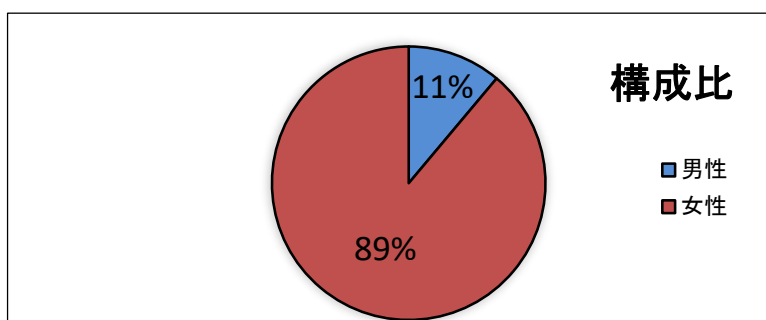
当施設は在宅と施設をつなぐ中間的な役割を担っており、今の生活だけでなく、今後の生活を視野に入れた支援を行い、軽度から重度のご利用者の受け入れを行っております。

生活の中での困りごと等、細かく把握しながら、ご利用者がひとりひとり、その人らしく安心して生活を過ごすことができるよう、生活の中に踏み込んだ支援を行っております。

また、栄養士の資格を持つ職員もおおり、介護や看護の視点だけでなく、様々な視点から支援しご利用者の生活を支えています。

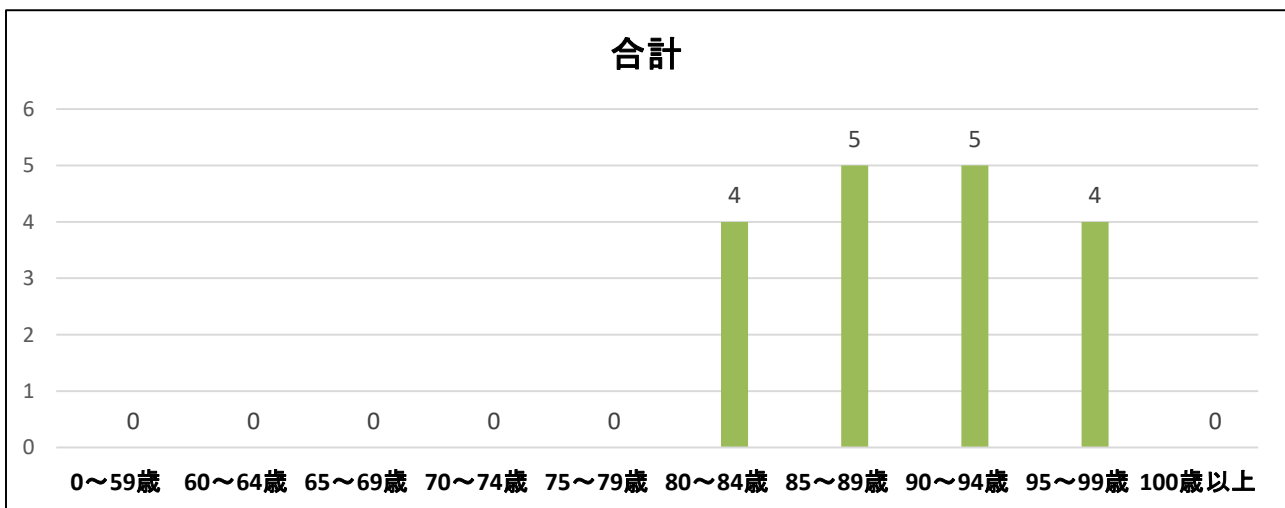
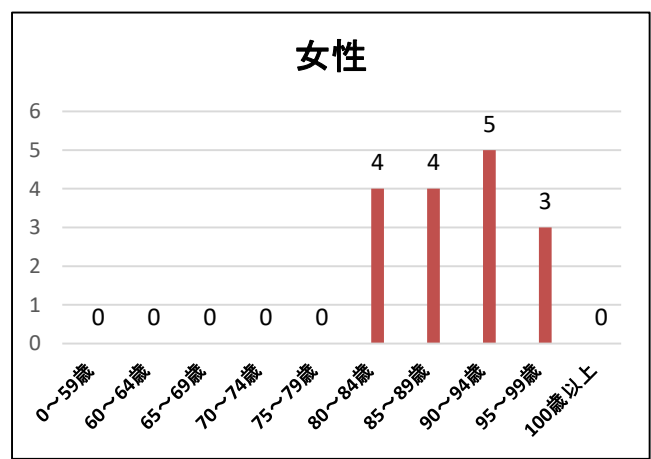
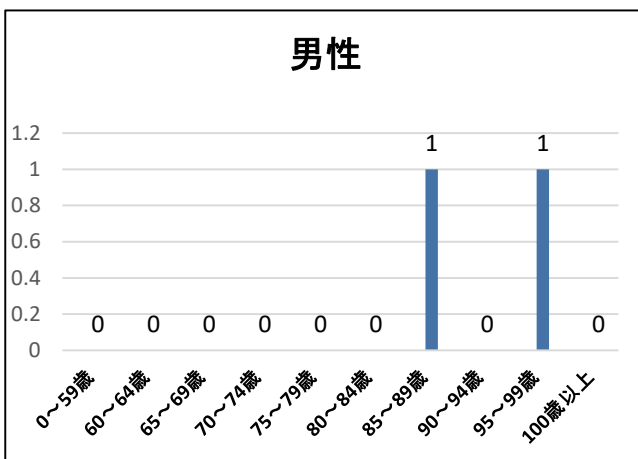
2. 定員及び現在人員(令和5年3月31日現在)

定員	現在人員	性別	
		男性	女性
18	18	2	16



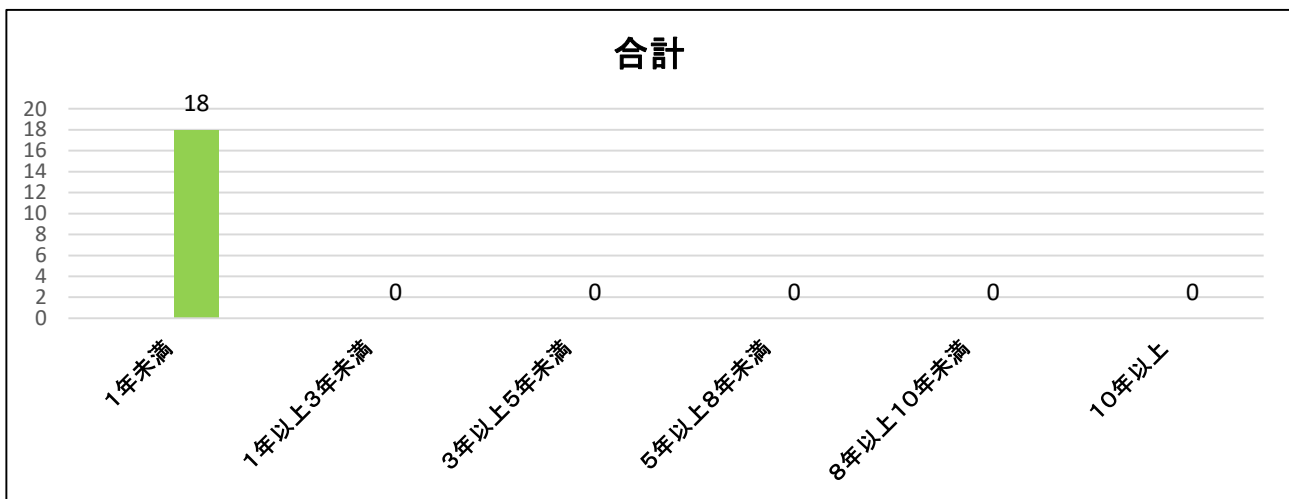
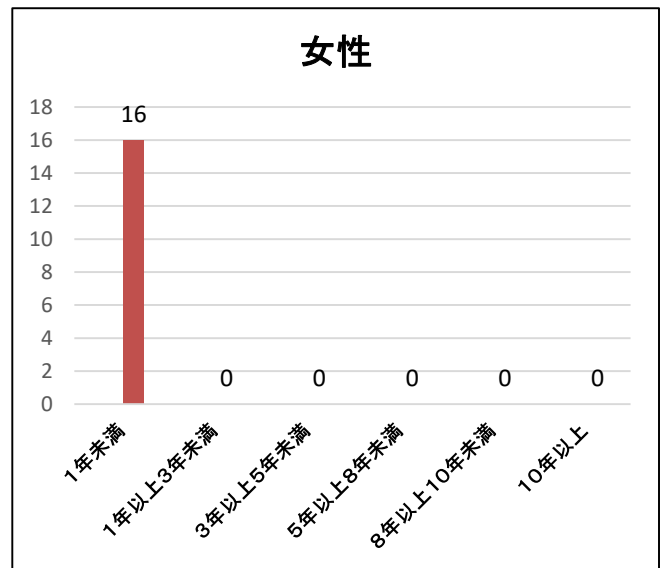
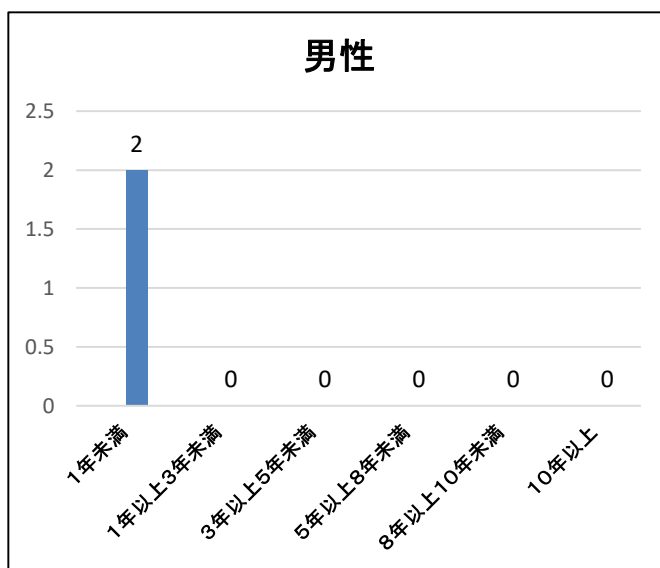
3. 年齢別人員

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	0	0	0	0%
75～79歳	0	0	0	0%
80～84歳	0	4	4	22%
85～89歳	1	4	5	28%
90～94歳	0	5	5	28%
95～99歳	1	3	4	22%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	2	16	18	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	93	88	90.5	90.3
女性	97	83	90	



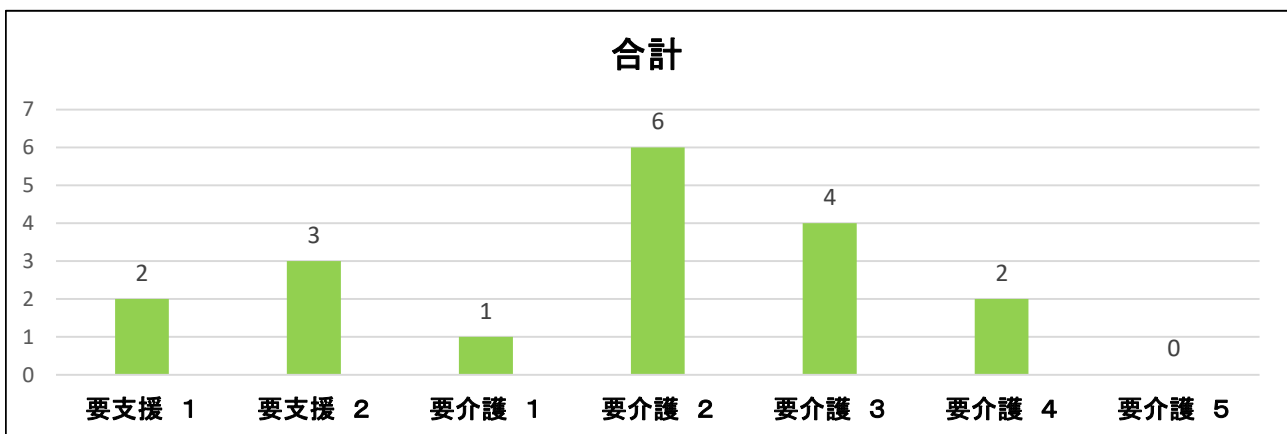
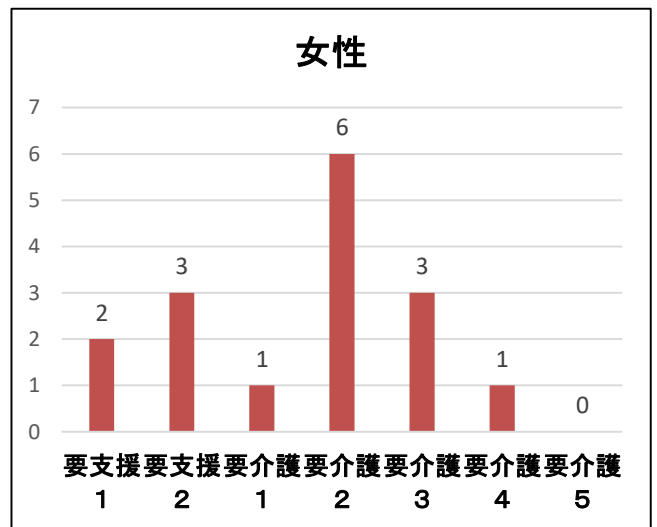
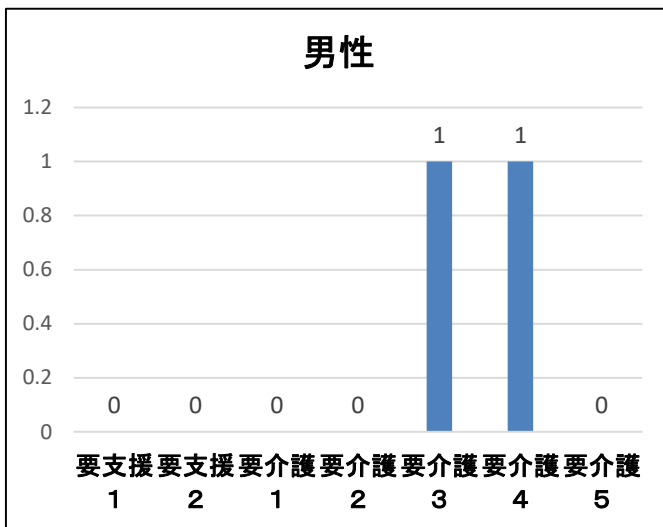
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	2	16	18	100%
1年以上3年未満	0	0	0	0%
3年以上5年未満	0	0	0	0%
5年以上8年未満	0	0	0	0%
8年以上10年未満	0	0	0	0%
10年以上	0	0	0	0%
合計	0	18	18	100%
平均入居期間(登録期間)	8カ月	10カ月		



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要支援 1	0	2	2	11%
要支援 2	0	3	3	17%
要介護 1	0	1	1	6%
要介護 2	0	6	6	33%
要介護 3	1	3	4	22%
要介護 4	1	1	2	11%
要介護 5	0	0	0	0%
合計	2	16	18	100%
平均介護度	3.5	1.83	2.5	



6. 面会状況(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日迄)

総数	0人
1か月平均	0人
最高(1人あたり)	0人
最低(1人あたり)	0人
年間1人平均	0人
1か月1人平均	0人

7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月	接遇に関する研修	管理者	13
	倫理及び法令遵守に関する研修	管理者	12
5月	BCPに関する研修	介護職員	12
6月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	看護職員	12
	身体拘束の排除の為の取組に関する研修	介護職員	12
7月	事故発生又は再発防止に関する研修	介護職員	12
8月	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修	介護職員	12
9月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	介護職員	12
10月	緊急時の対応に関する研修	看護職員	12
	身体拘束の排除の為の取組に関する研修	介護職員	12
11月	ハラスメントに関する研修	介護職員	12
12月	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修	介護職員	12
	認知症及び認知症ケアに関する研修	介護職員	12
1月	プライバシーの保護の取組に関する研修	介護職員	12
2月	非常災害時の対応に関する研修	介護職員	12
3月	介護技術に関する研修	介護職員	12

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
6月～8月	講義	認知症実践者研修	介護職員
7月	講義(ZOOM)	人材活用オンラインセミナー	管理者
9月	講義(ZOOM)	技能実習責任者講習	介護職員

8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数
4月	介護職員	花見会	12名+職員
5月	介護職員	誕生会	12名+職員
6月	介護職員	散歩	12名+職員
7月	介護職員	七夕	12名+職員
9月	介護職員	敬老会	12名+職員
10月	介護職員	散歩	12名+職員
10月	介護職員	運動会	12名+職員
11月	介護職員	フラワーアレンジメント	12名+職員
12月	介護職員	クリスマス会	12名+職員
1月	介護職員	初詣	12名+職員
2月	介護職員	節分	12名+職員
3月	介護職員	ひな祭り	12名+職員

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数

9. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
令和4年度		特になし



